

開院レポート: 総合病院土浦協同病院

土浦協同病院は、昭和23年に農協法の施工により厚生連の経営となり、「新治協同病院」として、開設されました。その後、昭和45年に拡充整備のため土浦市真壁に病院を移転に伴い、「総合病院土浦協同病院」と改称し、以降、茨城県の地域中核病院として、茨城県全体の医療を担ってきました。

この度、病院の経年劣化に伴い、旧病院を建替え、平成28年3月1日に800床の急性期総合病院として、土浦市おおつ野に移転新築オープンしました。

新病院は、救命救急センターは救急車・重症エリアと一般救急エリアを区分し大型ヘリポートも設置され広域災害救急にも対応しています。また、集中治療室39床(EICU・GCU・CCU・SCU)、外来化学療法室33床、NICU18床、PFICU9床、緩和ケア病棟20床を設置するなど、規模・内容が充実されました。さらに、ハイブリッド手術室2室を備えた18室の手術室に加え、アンギオ(血管撮影装置)室16室、内視鏡室9室を設け、各分野において、高度先進医療を含めた質の高い医療を提供しています。

同時に、院内にシアター型の講堂や最上階に位置するホテルオークラが経営母体である展望レストランをはじめ、コンビニエンスストアやカフェ等を設け、市民にとって利用しやすい病院づくりに努めています。



外観



ヘリポート



正面エントランス



講堂



展望レストラン

《新病院基本コンセプト》

1. 患者さんが癒される快適な療養環境を提供し、職員が遣り甲斐をもって積極的、効率的に業務に専念できる病院
2. 医療・保健・福祉の一体化を図り、地域に密着し開かれた総合的医療センターとして地域の安心と健康を創出する病院
3. 質の高い医療、高度先進医療を提供する中で、教育・研修施設を整備して多くの医療人を養成し、国際医療貢献ができるマグネットホスピタル
4. 卓越した医療、職員、施設、環境、組織を備えた、日本を代表する超一流の病院

≪病院機能≫

1. 救命救急医療センター機能

重症および複数の診療領域にわたる重篤な救急患者に対し、高度な2～3次救急医療を提供できるよう24時間救急体制を整備する。

2. 地域がんセンター機能

医療圏域内における地域がん診療拠点病院として、診療に関係する内科・外科・放射線科・病理検査部門などの医師や看護師、薬剤師、その他の医療職種などからなる医療チームによる集学的診療体制を提供する。また、緩和ケア病棟や外来化学療法室の設置など、患者のライフスタイルに合わせた治療を行う。

3. 総合周産期母子医療センター機能

ハイリスクの母子を24時間体制で受入れ、妊産婦・胎児・新生児の管理・治療を産科・小児科共同で一貫して行う。

4. 脳卒中・循環器センター機能

脳血管疾患・循環器疾患等に対し、薬物・経皮的治療(カテーテル治療)を含めた内科的治療、外科的治療を複合的・集学的に提供し、安全・低侵襲的な治療を行う心カテ・アンギオセンターを設置し、リハビリテーション・栄養部門等の多要素介入により全人的な治療を行う。

5. 専門医療機能

紹介による専門医療を中心に医療を提供していく。他の医療機関では対応できない疾患に対して高度な医療サービスを提供し、地域の中核病院としての役割を担う。

6. 災害拠点病院機能

医療圏域内の地域災害拠点病院として、病院の運営面・施設設備面及び要員体制を充実し、地域基幹病院としての役割を果たす。

7. 地域医療支援病院機能

地域医療連携室機能を充実させ、紹介率・逆紹介率の増加による地域医療支援病院の役割を果たす。

8. 高機能診断センター機能

高度医療機器を有効に利用した予防医療センター(健康管理センター)を設置する。また、地域医療機関の先生方にも利用を促進する。

9. 研修・教育機能

シミュレーションセンターの設置を含めた臨床研修指定病院(初期、後期)としての機能充実の他、医療の質保証を担う各種医療技術の研修・教育を行う。

10. 総合医療情報システム機能

院内の診療情報を一元化するため、電子カルテ・画像システム等の採用とそれらの情報のストック化と活用に努め、統合的医療情報システムを構築する。また、将来の地域医療機関とのネットワークの構築も視野に入れる。

11. 高度最先端医療機能

再生医療、ロボット医療、臓器移植センター等の機能を整備し、高度最先端医療への取り組みを積極的に行う。

当社は、平成21年度から約7年間にわたり、新病院の整備計画業務に携わってきました。大きくは、次の業務を中心に、運営、委託、医療機器、医療情報システム、移転の専門スタッフが各自担当にあたり、支援してきました。

- ① 診療機能(施設基準含む)の運用検討支援
- ② 部門運営(特に新設部門)の検討支援
- ③ 医療コアを支える医療ノンコア領域における委託業者の選定支援
- ④ 診療に必要な最新の医療機器・什器備品に関する選定・レイアウト検証・調達支援
- ⑤ 医療機器整備に係る予算計画策定支援
- ⑥ 医療情報システム構築にむけた開発監理支援
- ⑦ 新病院への移転計画の策定に係る検討支援

《業務支援概要スケジュール》

	概要	運営	委託	医療機器 什器備品	情報	移転
平成21年度	基本設計	基本計画策定支援				
平成22年度	実施設計					
平成23年度						
平成24年度		運営システム計画策定支援 ／ 事業収支計画の検証・更新 ／ 物流業務計画策定支援	基本計画策定支援		基本計画策定支援	
平成25年度	建設工事			設備レイアウト検証 ／ 整備予算策定支援 ／ 機種選定・調達検討支援	ITベンダ選定支援 ／ 医療情報システム開発管理	
平成26年度			委託業者選定支援 (選定資料作成等)			
平成27年度	竣工 開院準備				医療情報システム開発管理 ／ リハール支援	移転計画策定支援 (患者移送・物品搬送)
平成28年度	開院					

《土浦総合病院の基本情報》

◇基本理念・基本方針

1. 地域中核病院として多様なニーズに対応する

- －救命救急センターを中心とする24時間、365日の救急医療を行なう
- －地域の医療機関と連携し、設備と診療体制を整え、高度の医療を行なう
- －予防医療から、診断治療、リハビリテーション医療に亘る包括的医療を行なう

2. 人間尊重の医療を追求する

- －思いやりに満ちた、平等・適切・安全な最善の医療を目指す
- －「説明と同意」(インフォームド・コンセント)を徹底する
- －患者さんのプライバシーを尊重する

3. 医療の研鑽に励む

- －職員は自己の研鑽に励み、医療の進歩に対応する
- －臨床研修指定病院として、研修医の教育を担当する
- －医学生、看護学生、各種の医療従事者の教育研修に従事する

◇病床数

病棟800床

※うち集中治療室39床(EICU 12床、GICU 10床、SCU 9床、CCU 8床)

◇標榜診療科

消化器内科、循環器内科、呼吸器内科、腎臓内科、内分泌内科、神経内科、血液内科、内科、小児科、外科、心臓血管外科、呼吸器外科、脳神経外科、乳腺外科、産婦人科、小児外科、整形外科、泌尿器科、皮膚科、眼科、放射線科、耳鼻咽喉科、麻酔科、リハビリテーション科、病理診断科、救急集中治療科、形成外科、歯科口腔外科